

2030年度までに可燃ごみ30%削減

ごみさんまる



運動

第三十一回

環境廃棄物対策課

ごみ減量推進係
TEL84-6057

資源ごみの分別が簡単に「プラマークの有無で迷う必要がなくなります」

これまで、資源回収で「プラスチック製容器包装」として回収できるものは、基本的に「プラマーク」が付いているもののみでした。小さなプラマークを見つけないに苦労したり、プラマークがついていても「硬いボトルや容器も本当にリサイクルできるの？」と判断に迷ったりする方も多いのではないだろうか。

4月からは、リサイクルできるプラスチック類が拡大され、「①金属等の混合がなく、プラスチックのみでできているもの」②一辺が5センチメートル未満のもの、は、プラマークの有無にかかわらず、全て資源として回収できるようになります。また、名称も「プラスチック製容器包装」から「資源プラスチック」に変わります。

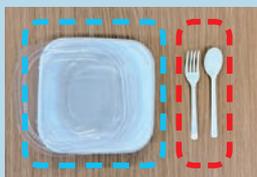
詳しくは、本紙折込チラシ「プラスチック製品のリサイクルを開始します」をご覧ください。

※ペットボトルは今ままでいいの？「ペットボトル」についてはこちらをご覧ください。

4月からどう変わる？ 身近な例を紹介！

(例) 弁当の容器とプラスチック製フォーク等の分別

3月まで



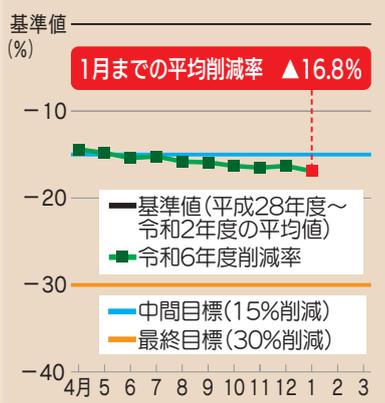
容器は「プラスチック製容器包装」
フォーク等は「可燃ごみ」

4月以降



容器、フォーク等ともに「資源プラスチック」

令和6年度のごみ削減率の推移※



※袋井市の家庭可燃ごみの集計



ゼロカーボンリレー

～ 2050年 ゼロカーボンシティの実現に向けて ～

環境政策課環境企画係 TEL44-3135

自分に合った省エネ方法を知ろう！



環境省が提供している「うちエコ診断WEBサービス」では、家庭の光熱費や暖房器具の使用状況などを入力することで、二酸化炭素排出量や効果的な省エネ方法などがわかります。

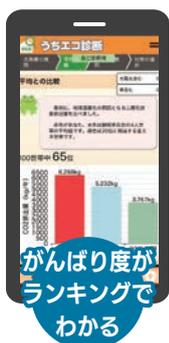
省エネは、光熱費やガソリン代の削減にもつながります。ぜひお試しください。



他の家庭の平均と比較ができる



あなたにあった省エネ対策がわかる



がんばり度がランキングでわかる

「遠州フォレストエネルギー発電所」運転開始

私たち「遠州フォレストエネルギー発電所」は、小笠山工業団地内にある木質専焼のバイオマス発電所で、昨年11月に商業運転を開始しました。

燃料には100%国産材を使用しており、その多くを、静岡県産の未利用間伐材や剪定枝等が占めています。

地域資源を循環利用することで、地産地消や県内の森林整備・林業活性化に取り組んでいきます。また、脱炭素社会の実現にも貢献していきます。



上空から見た遠州フォレストエネルギー発電所